

西河技術経営塾研究科前期 講義録 SH09

作成：渋谷 加津美

日時：平成 29 年（2017 年） 11 月 16 日（木）午後 10 時 30 分 ～ 午後 12 時 00 分

場所：アーネスト育成財団内会議室（渋谷区代々木 1-57-2 ドルミ代々木 704 号）

講師：小平和一郎

研究生：渋谷加津美

講義名：(SH09) ¹「第 12 章 中期計画を作成する」（2）

講義資料：講師を担当する第 5 章の講義原稿案

講義内容

1. 概要

第 8 回目（SH09）の講義（研修）を行った。内容は、以下の通り。

第 12 章「中長期計画を作成する」－エンジニアリング・ブランド構築を戦略の要におく－の講義資料案(01)について再確認を行った。

経営目標を単なる数値として認識しているようでは、何も生まれない。

戦略課題を認識して、資料を再構築することとなった。

2. 研究内容

（1）概要

中期経営計画とは、企業が中期的に目指す、あるべき姿と現状とのギャップを埋めるための計画である。目標の中身が大変重量であり、単なる数値ではなく、経営者の思いがどのように反映されているのかを確認し、現状とのギャップを正しく認識することがまず重要である。このことを理解して、中長期計画の具体的な策定手順（作成手順）を整理する。

（2）中長期計画における戦略課題

経営目標には、具体的な数値が必要であるが、経営者の思い描く事業により作り上げられた、例えば売上高になっていなければならない。このように、事業で数値を作り上げることが成功への第一歩となる。

このように作り上げられた経営目標と現状とのギャップを埋めるときに、自ら行動し現状を分析し、課題・問題が何かを理解し、その課題克服に必要なのが、戦略課題となる。この戦略や戦術を、経営力、実行力や技術力が支えている。

つまり、このギャップを常に分析し克服する戦術を構築し行動すれば、必ず成功することになる。

（3）その他

目標設定・戦略課題を導き出す方法は、多くの著書で紹介されている。しっかり勉強すること。

3. 次回までの宿題

- ・第 12 章講義に向けて : 中長期事業計画書の講義資料を作成する。

4. 次回日程

（1）次回日程 11 月 29 日（水）11 時 00 分～12 時 00 分

（2）参考資料

研究の参考資料として、下記を選定した。

『アメリカ海兵隊 非営利型組織の自己革新』中野 郁次郎著 以上

¹（注）SH01：SH とは、Shibuya のこと。01 は、1 回目。第 3 回は、SH03 となる。